

平成22年 4月教育委員会会議（定例会）会議録

1 日 時 平成22年4月28日（水）午後1時30分～午後2時27分

2 場 所 市役所6階 602会議室

3 出席者 [委員] 富田常世委員長、古敷谷千賀子委員長職務代理者、清水三和子委員、守谷靖委員、佐藤徳一教育長

[事務局] 山寄裕司教育総務部長、内野正行学校教育部長、藤田晃教育総務部次長、平塚俊夫学校教育部次長兼学校教育課長、田中文雄教育施設担当参事兼教育施設課長、則武辰夫社会教育担当参事兼社会教育課長、金子美也子生涯学習担当参事兼生涯学習推進センター所長、中村藤司保健給食担当参事兼保健給食課長、北健志教育総務課長、関口恭一スポーツ振興課長、鈴木正行文化財保護課長、斉藤雅裕所沢図書館長、齊藤仁教育センター所長、森沢清行教育施設課主幹、神谷明社会教育課主幹兼中央公民館長、加藤正明社会教育課主幹兼柳瀬公民館長、相田肇社会教育課主幹兼山口公民館長、川音孝夫学校教育課教育指導担当主幹兼健やか輝き支援室長

[書記] 大部稔之教育総務課主査、皆川博幸教育総務課主査

4 前回会議録の承認

5 会議の傍聴者 なし

6 開 会

議案審議に入る前に、平成22年4月1日付け人事異動に伴う教育委員会事務局職員（会議出席の主幹職以上及び書記）の自己紹介を行なった。

本日の議案は、第1号から第3号までの3件。議案第3号「平成22年度教育費予算（6月補正）について」は、予算に関する審議のため非公開とすることとしたい旨の発議があり、出席委員全員が賛成し、非公開で審議されることに決定した。

7 議 題

議案第1号 所沢市体育指導委員の委嘱について

資料に則り、関口スポーツ振興課長から説明がなされた。

以下、質疑。

（清水委員）

体育指導委員が中学校の部活動に力を貸しているような事例はあるか。

（関口スポーツ振興課長）

中学校の部活動に携わっている方はいないと思います。

（清水委員）

教員の人事異動等で部活動の顧問がいなくなってしまうような場合に、そ

の部活動が衰退しないよう、体育指導委員の力をお借りすることは考えられるか。

(内野学校教育部長)

部活動の外部指導者については、今年度も報償を予算化しています。顧問がいなくなった場合に、地域の方に指導をお願いすることはありえます。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第2号 所沢市障害児就学支援委員会委員の委嘱について

資料に則り、平塚学校教育部次長兼学校教育課長から説明がなされた。

以下、質疑。

(古敷谷委員長職務代理者)

再任される方の場合、通算で何年ぐらい続けられる方が多いのか。再任の回数に制限は無いのか。

(内野学校教育部長)

再任回数に制限はありません。変更は、人事異動や校務分掌によるものが多いと考えられます。特別支援教育に何らかの関わりがある方を選任するのが望ましいと考えています。

(守谷委員)

知人が生涯学習推進センターの教育臨床相談に申し込んだら、受付の方に学校教育課の就学支援担当と同じ者が対応にあたると言われたそうだが、両者の関係はどうなっているのか。

(内野学校教育部長)

生涯学習推進センターではあらゆる相談に対応できるように、生徒指導面では警察OBに相談にあたらせたり、心理相談、障害児就学相談では心理士や学校教育課の指導主事を担当させたりと、それぞれの相談に合った者を相談員としてあたらせています。

(守谷委員)

入り口はいくつかあるが、中できちんと振分けされているということか。

(内野学校教育部長)

生涯学習推進センターも相談窓口の一つですが、相談内容に応じて内部調整しながら行っています。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

議案第3号 平成22年度教育費予算(6月補正)について

資料に則り、該当所属長から説明がなされた。

以下、質疑。

(古敷谷委員長職務代理者)

ティーボールとは、どのようなものか。

(関口スポーツ振興課長)

ピッチャー無しで行うソフトボールのようなもので、少年野球の導入として位置付けられるものです。小学校1年生から4年生までを対象として事

業を行っていかうと考えています。

(守谷委員)

生涯学習推進センターの臨時職員雇用について、歳出に対応する歳入が無いのは何故か。

(金子生涯学習担当参事)

市単独予算で実施するものです。

(山寄教育総務部長)

産休・育休代替の臨時職員賃金については、市の一般財源から支出するものです。

(富田委員長)

国では昭和60年度当時のレベルまで体力を向上させようと考えているようだが、どういう面が従来より落ちているのか。またそれを学校体育で実施するのか、社会体育で実施するのか。国からの具体的な指示や意図は示されているのか。

(関口スポーツ振興課長)

国の調査結果を受けて、埼玉県では、去年は投力、一去年は握力、その前は50m走で、今年度は3つの総合に力を入れるようです。こうした国の意向に基づき、ティーボールを実施しようと考えています。

(富田委員長)

学校体育と社会体育を併せて実施していくということか。

(山寄教育総務部長)

基本は学校体育ですが、それ以外の場でも体力向上の機会を提供していこうというものです。

(富田委員長)

運動習慣については、今まであまり扱われてきていないが、とても大事なことである。今は子供の体力を社会的にどんどん弱めていってしまう気がする。その辺をどう改善していくのか、一番基礎的な部分なので、検討して欲しい。

(山寄教育総務部長)

ただ今のご意見を参考に、教育振興基本計画にも盛り込んで行きたいと思えます。

(清水委員)

昨年もYMCAから寄付があったように思うが。

(山寄教育総務部長)

ここ数年、YMCAから愛の福祉基金と特別支援教育のために各5万円寄付をいただいております。市としては寄付者の意向に沿った形で使わせていただいております。

※ 富田委員長の採決により、委員全員が賛成し原案どおり可決された。

8 協議事項

特になし。

9 報告事項

○新たな地域コミュニティの構築に向けた基本方針について（社会教育課）

（富田委員長）

教育委員会が協力的でなかったため予定より遅れているという報告があったが、どういうことか。

（則武社会教育担当参事）

庁内の職員による連絡調整会議において、仮称まちづくりセンターができることで、公民館機能の低下や公民館そのものの存続が危ぶまれる等が懸念されたため、より慎重な審議になったことから、当初の予定より遅れたような印象を持たれたのではないかと思います。

（富田委員長）

社会教育課としては、なぜ公民館機能の低下等が懸念されたのか。

（則武社会教育担当参事）

まちづくりセンターの基本イメージにおいて、当初、公民館がまちづくりセンターに内包されてしまうようなイメージがあったために、公民館としての機能低下が懸念されました。しかし、イメージが具体化されていくにしたがって、むしろ公民館機能を地域拠点として充実していくことで、トータルとして地域コミュニティの推進が図れるということが理解されたものです。

（富田委員長）

地域まちづくりということで、公民館機能が薄められてしまうということなのか。法律上は公民館は生きているのか。

（則武社会教育担当参事）

公民館の根拠法令である社会教育法は変更はありません。他の市町村でコミュニティをより重視する政策の中で、一体的に運営していく事例も見受けられます。

（山寄教育総務部長）

新たな地域コミュニティの考え方は、地域住民の視点を重視していこうということから始まった議論で、利用する地域住民は、その施設が市長部局の所管か教育委員会の所管か、というような組織論ではなく、市の施設として見えています。こうしたことから、地域住民にとって使いやすい施設、地域拠点として、今まで出張所や公民館が果たしてきた機能を、コミュニティ推進機能という形で、より充実したものを提供して行こうとするものです。行政課題として地域コミュニティの再生が言われる中で、行政が関わらなければならない時代背景になったことから、行政活動も地域コミュニティをいかに再生していくかということにシフトしていく必要性が生じたために、これまでの公民館活動をベースとしつつ、地域づくりということに対して、今まで公民館が培ってきた実績、ノウハウを生かしていこう

というものです。

(古敷谷委員長職務代理者)

自治会、町内会の位置づけは、どうなるのか。

(山寄教育総務部長)

まちづくりセンターができた場合には、その3つの機能のうちコミュニティ推進機能の部分で関わっていくことになると思います。自治会、町内会のみならず、様々な地域団体（環境推進委員、防犯協会、PTAなど）やNPOなども含めて、問題意識を共有する中で地域の課題について皆で話し合うということが、これから地域コミュニティを推進していく上での一つの要素になってきます。そのための場や機会の提供の受け皿として、まちづくりセンターが機能していくことになると考えています。そうしたことから、自治会、町内会もその中で中心的役割を果たしていただけるものと思います。

なお、現在、条例の整備や職員の服務など具体的な条件整備を進めておりますので、今後、必要に応じて協議していただければと考えています。

○中央公民館の開館について（社会教育課）

○滝の城跡整備基本計画書について（文化財保護課）

○文化財マップについて（文化財保護課）

○埋蔵文化財調査センターの臨時開館について（文化財保護課）

○所沢分館の開館状況及び運営について（所沢図書館）

○平成22年度当初の市立幼稚園、小・中学校の園児及び児童・生徒数について
（学校教育課）

○平成21年度ほうかごところ報告書について（学校教育課）

○栄養教諭を中核とした食育推進事業について（保健給食課）

10 その他

・教育委員会5月定例会：5月21日（金）午前10時～ 601会議室

・教育委員会6月定例会：6月30日（水）午後1時30分～ 602会議室

11 閉会 午後2時27分